

色即是空 空即是色

守徳寺かわら版

編集
曹洞宗
守徳寺

合掌の意味

手を合わす喜び

左右の手を胸の前で合わせることを合掌がっしょうといいます。合掌のルーツは、インド古来の敬礼法にあり、これが仏教とともに日本に入ってきました。もともとインドでは、右手を浄、左手を不浄のものとして使い分けていました。その両手を合わせることは、仏さまを敬い、仏さまと自分が一体になることを表しています。

日本人は、仏前において必ず合掌してご先祖さまを偲しのびます。仏教では



合掌とは「仏さまに対する帰依きえ（心から信仰する）を表し、感謝と祈りの礼法」と教えています。心静かに手を合わせる心が落ち着くから不思議です。

木魚（もくぎよ）

仏具なのになぜ魚なの？

法事などの際、住職がお経を唱える時に「木魚」を打ちます。この木魚には、一体どんな意味があるのでしょうか。木魚のルーツは、もと

もと衆を集めるために吊るされた魚鼓ぎこが変形して、下に置くようになったものとされています。魚にはまぶたがありません。昼も夜も目覚めています。この不眠勉強の

気構え、すなわち怠惰を戒めるため、魚の形の木魚を作ったとされています。現在では読経のリズムをとるために使われています。そのため木魚の中は、くり貫かれ、音響効果ができるように工夫されています。



参詣者用トイレが新しくなりました



お寺にお参りに来られた方が利用するトイレを洋式に改修しました。

平成二十六年 年回表

一周忌	三回忌	七回忌	十三回忌	十七回忌	二十三回忌	二十七回忌	三十三回忌	三十七回忌	四十三回忌	四十七回忌	五十回忌	百回忌
平成二十五年	二十四年	二十年	十四年	十年	四年	六十二年	五十七年	五十三年	四十七年	四十三年	四十年	大正四十四年

今年、年回にあたっていませんか？ご仏壇に安置してあるお位牌を見て命日を確認して下さい。

駐車場拡張・舗装 工事完了

下岩崎の（株）丸治建興業に依頼し、参詣者用駐車場拡張及び舗装工事が七月上旬完了しました。



お盆を迎えるに あたり

あたり

お盆は八月十三日（水）十六日（土）です。守徳寺では送り盆の十六日十時より、今年一年新たに亡くなられた精霊を供養する新盆大施食会と檀家の皆様のご先祖及び有縁・無縁の精霊の供養法要を行います。